

白岡ニュータウン自治会だより



新春号

平成12年1月25日

白岡ニュータウン自治会発行 会長 岡田光旦

挨拶と 花と緑の
明るいニュータウン

新年のごあいさつ

自治会会长 岡田光旦

自治会員の皆様、新年明けましておめでとうございます。

世界的規模で懸念されたY2K問題については、特に大きな問題もなく、穏やかなよい天気に恵まれ、ご家族お揃いで、よい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は自治会活動に、深いご理解ご協力を賜り誠にありがとうございました。役員・班長・事務局を代表して、厚く御礼申し上げます。

本年は西暦2000年、20世紀最後の年であり大変意義のある年であります。経済状態をはじめ、周囲の環境は大変厳しく、特に現役で勤務されている皆様には、リストラの嵐の中で、大変ご苦労な毎日を過ごしていることと拝察致します。

今年も自治会員の皆様が、健康で、未来に明るい希望の持てる年になりますようお祈り致します。

このような厳しい情勢だからこそ、《挨拶と 花と緑の 明るいニュータウン》の標語のもと、尚一層《住みよい街づくり》のために、皆様のご協力を頂きながら努力してまいる覚悟でございますので、よろしくお願ひ申し上げます。

◎第11期の各種行事も皆様のご協力で下記の通り順調に推移致しました。

- ◆5月30日 「第1回ゴミゼロクリーン運動」
- ◆7月25日 「夏祭り子供みこし」
- ◆8月21～22日 「99納涼盆踊り大会」
- ◆9月26日 「第2回ゴミゼロクリーン運動」
- ◆10月17日 従来にない大震災を想定した実践重視の「総合防災訓練」
- ◆11月7日 新しい発想で三世代交流の「ウォークラリー」
- ◆12月12日 「青空市・餅つき大会」
- ◆12月27～29日 役員とボランティアによる「歳末防火防犯パトロール」
- 今後の予定 2月26日 ドッヂボール・ピンゴゲームの「子供部会お楽しみ会」の予定。

◎重点推進事項について

◆「緑道のバリアフリー化」について

高齢者や障害者が安心して暮らせる環境づくりを支援する基本理念を定めた「バリアフリー基本法」の制定に先駆けて、ニュータウンの緑道をバリアフリー化！！

秋号（11月5日）でご案内致しましたように、皆様から2,341名の署名をいただき、昨年10月15日濱田町長にお会いし、高齢化に伴い、緑道・公園を徒歩や車椅子での横断時にバリアフリーの必要性を具体的な改修方法などを説明し、署名簿をお渡しましたが、今年3月までに2ヵ所（2丁目・3丁目集会所の東側）を試験的に実施し、結果がよければ12年度に実施することになりました。

緑道は歩行者専用道路です。自転車での横断時は『一時停止』して！ バリアフリー化による事故を防ぐため、子供さんが自転車で横断時『一時停止』をご指導下さい。

◆「窃盗侵入事件」に伴う防犯について

★全戸・門灯をつけて、明るい街にしましょう。

昨年歳末防災防犯警戒パトロールの際、門灯の点灯調査をいたしました。一部の家で消灯しているところがありましたので、各戸毎にインターホンで点灯をお願い致しました。ニュータウンは三丁目の一

部をのぞき門灯は自動スイッチになっていますのでONのままにして下さい。三丁目的一部の家では門灯のスイッチは朝夕ON・OFFを習慣にしてくださるようお願い致します。

★夜間は必ず雨戸を閉めロックしましょう。

★生け垣の高さは緑化規定で120cmです。次の剪定の際生け垣を低くして、人の動きが見えやすいようにしましょう。

◆花いっぽいで、潤いのある、快適な、明るい街にしましょう。

各家庭で玄関先は美しい花で飾って頂いていますが、残念ながらフラワーボックスはまだ一部の家庭のみです。ドイツをはじめヨーロッパのような潤いのある街になれば…と思っています。何とぞご協力をお願い致します。（一部開き戸式で構造上花が飾れない家があります）

「X'mas フェア&青空市」を終えて

昨年12月12日（日）、冷たく澄みわたる青空の下、2丁目集会所および隣接の「くすのき公園」で恒例の餅つき大会が催されました。

餅米を蒸す湯気と餅をつく響。杵を握ってこわごわと、しかし嬉しそうに餅についてみる子供たち。売り場で順番を待つ人々。おかげで予定より早く正午には餅は売り切れ、朝からの3時間は忙しく、楽しく、夢中に終わりました。「くすのき公園」でのリンゴやシクラメンの売場、フリーマーケットも大勢の人達で賑わいました。

前日から当日にかけて準備・運営・後片付けと懸命に励んでくださった班長・役員の方々、および催しに集まってくれた多くの方々に心から感謝申し上げます。

今回の大会では、前回までの経験から気づいた点をいくつか手直しました。一方次回への問題点もいくつか提起されました。今年以降の大会担当の方々にそれらのことを申し送りして今後のお役に立てればと考えています。



東西にまたがる地域を1時間パトロールの仲間入りさせていただいた。

携帯スピーカーの河村町会議員（前自治会会长）が美声で『戸締りしっかり火の用心～』と先導、あと4人が呼応して『戸締りしっかり火の用心～』、拍子木もタイミングよく呼応して夜空に心地よいひびき。要はこれの繰り返し。最初は何となくぎこちなかつたが、徐々に慣れてきて呼吸ぴったりの掛け合いとなる。

これに加えて同行の女性二人が、門灯の消えているお宅に「門灯の灯火に協力をお願いします！」と呼び掛ける。不在のお宅には協力要請のチラシを投函。担当地域だけでも5～6軒あった。

それにしてもニュータウンは非常に静寂、車の騒音にかき消されることなく『戸締りしっかり火の用心～』の呼び声が、夜のじじまに響くなかアメニティセンターに帰着。

甘酒を振舞われ体も暖まり、しばしの反省会。今回（2日目まで）は久喜警察や消防団の参加がなく、ニュータウン自治会単独、しかも役員以外にボランティアの参加者もあって盛り上がったとのこと。1999年の歳末に良い体験をさせていただいた。（広報部 岡田）



平成11年12月27日から3日間、実施した歳末警戒パトロールに延べ74名の役員、ボランティアの方々に参加いただき、防災・防犯活動を行うことができました。特にボランティアでご協力されました皆さんには感謝しております。これからも、このような取り組みに多くの方が参加され、住んで良かった、汗を流して良かったと思われる街づくりのために力を貸して下さい。街づくりは皆さんの財産です。

参加者の内訳は以下の通りです。

12月27日…21名 12月28日…24名 12月29日…29名

防災・防犯・交通担当 関係

資源回収（お願い）

皆様には、自治会のアルミ缶・古紙等の回収にご理解・ご協力を頂きまして誠にありがとうございます。最近、悪質な業者が度々現れて皆様から出された廃品を各街区のごみ置場から横取りして持ち去るケースが増えているそうです。新聞の束には自治会が回収を頼んでいる「埼玉紙料回収」と明記していただきますようお願い致します。

また、時々アルミ缶の中にスチール缶の他、かみそりの刃やハサミなどの危険物が間違って出されることがあるとの報告もありました。アルミ缶の分別回収にいっそうのご協力をお願い致します。

子供部会理事 越替

子供お楽しみ会 のお知らせ

今年は2月26日（第4土曜日）の午前9時30分からお昼まで、白岡東小学校体育館でドッジボールとピンゴゲームを行います。詳細は別途回覧をご参照下さい。

子供部会理事 越替





ほぼ中央で、前日の日に「甘酒班」のつくっていた甘酒をガスコンロにかけ、味を整えながら温かい甘酒をつくることから始めました。風でガスコンロの火が消えないように風よけのおおいを作り、甘酒が焦げ付かないようとかき混ぜ、いつでも飲めるようにしておいて、甘酒のサービスを皆さんにしました。

“甘酒は無料ですよー”と大きな声で皆さんにPRした効果もあり、また寒い日であったことからか、お代わりをする人も続出し(?)、用意した甘酒はすべて飲んでいただき、鍋はカラッポとなりました。皆さんに喜んで飲んでいただきまして、どうもありがとうございました。

歳末警戒パトロールが実施されました

「戸締まりしっかり火の用心」カチ・カチ、「ニュータウン自治会です」カチ・カチ。だんだん近づく拍子木と合言葉。そして家の前を通りすぎて行く。皆さんが湯舟に漬っている時、家族揃った団欒の時などに何度かお聞きになったことでしょう。その自治会行事「歳末警戒パトロール」最終日に同行取材しました。

歳末警戒パトロールは12月27日から29日までの3日間、防災・防犯・交通担当の役員を中心となり多数の方々の協力を得て行われている程度の予備知識しか持ってなく、少々不安な気持ちで家を出る。気温9℃、ほとんど風はなく夜回りにはもってこいの晩だった。ほどなく暗闇に同道の士とおぼしき人影をみる。お互い挨拶を交わし情報を聞きながら二丁目集会所に向かう。

25名程集合し出発前の打ち合わせが始まる。注意事項の連絡、5班の人数割り振りなどが発表され、岡田会長の拍子木と合言葉の実演が室内に凜と響き渡る。

20時過ぎ、各々の担当区域に向けてメガホン、点滅ランプ、久喜警察からのビラを携えた各班が出発する。点滅ランプが安全な道を誘導する。合言葉がメガホンから広がり全員大声で復唱する。拍子木が張詰めた冬の夜空を貫く。各戸のポストにビラを入れる。ニュータウンの路地、緑道、外郭道路などの全部の道を漏れなく歩く。門灯が消えている家には点灯するようにお願いしながら廻るので意外と時間がかかった。

あちこちで犬が力強い声援を送ってくれた。子供が出てきて可愛く合唱してくれる場面もあった。充実した気持ちで集会所に戻ると一時間経っていた。かじかんだ両手で温かい甘酒のコップをそっと持った。

年末の多忙な時期に3日間もニュータウンの為に頑張っていただいた役員の皆様、自主的にご協力いただいた一般の方々、大変お疲れ様でした。(広報部 高杉)

師走の28日、初めて恒例の歳末警戒パトロールに参加した。この日は2日目であったが、午後7時45分頃アメニティセンターブラザに集合、諸注意を受けた後、ニュータウンを5区画に分け、1区あたり4~6名のチーム(男女混合)でパトロールに午後8時頃出発。

全員グリーンのウインドブレーカーを着用。そして携帯スピーカー、拍子木、赤く点滅する棒電灯(?)とそれなりの小道具が用意されている。

私は第一区画担当チームで、東小学校からルネ・グランテラスまでの



東西にまたがる地域を1時間パトロールの仲間入りさせていただいた。

携帯スピーカーの河村町会議員（前自治会会长）が美声で『戸締りしっかり火の用心～』と先導、あとの4人が呼応して『戸締りしっかり火の用心～』、拍子木もタイミングよく呼応して夜空に心地よいひびき。要はこれの繰り返し。最初は何となくぎこちなかつたが、徐々に慣れてきて呼吸ぴったりの掛け合いとなる。



これに加えて同行の女性二人が、門灯の消えているお宅に「門灯の灯火に協力をお願いします！」と呼び掛ける。不在のお宅には協力要請のチラシを投函。担当地域だけでも5～6軒あった。

それにも関わらずニュータウンは非常に静寂、車の騒音にかき消されることなく『戸締りしっかり火の用心～』の呼び声が、夜のじじまに響くなかアメニティセンターに帰着。

甘酒を振舞われ体も暖まり、しばしの反省会。今回（2日目まで）は久喜警察や消防団の参加がなく、ニュータウン自治会単独、しかも役員以外にボランティアの参加者もあって盛り上がったとのこと。1999年の歳末に良い体験をさせていただいた。（広報部 岡田）

平成11年12月27日から3日間、実施した歳末警戒パトロールに延べ74名の役員、ボランティアの方々に参加いただき、防災・防犯活動を行うことができました。特にボランティアでご協力されました皆さんには感謝しております。これからも、このような取り組みに多くの方が参加され、住んで良かった、汗を流して良かったと思われる街づくりのために力を貸して下さい。街づくりは皆さんの財産です。

参加者の内訳は以下の通りです。

12月27日…21名 12月28日…24名 12月29日…29名

防災・防犯・交通担当 飯塚

資源回収（お願い）

皆様には、自治会のアルミ缶・古紙等の回収にご理解・ご協力を頂きまして誠にありがとうございます。最近、悪質な業者が度々現れて皆様から出された廃品を各街区のごみ置場から横取りして持ち去るケースが増えているそうです。新聞の束には自治会が回収を頼んでいる「埼玉紙料回収」と明記していただきますようお願い致します。

また、時々アルミ缶の中にスチール缶の他、かみそりの刃やハサミなどの危険物が間違って出されることがあるとの報告もありました。アルミ缶の分別回収にいらっしゃるご協力をお願い致します。

子供部会理事 越替

子供お楽しみ会 のお知らせ

今年は2月26日（第4土曜日）の午前9時30分からお昼まで、白岡東小学校体育館でドッジボールとピンゴゲームを行います。詳細は別途回覧をご参照下さい。

子供部会理事 越替



新白岡シルバー友の会より

新年のごあいさつ

新白岡シルバー友の会
会長 追川武次郎

白岡ニュータウンのみなさま並びに新白岡シルバー友の会のみなさま新春をご家族お揃いでお迎えのこととお慶び申し上げます。

私たちシルバー友の会は平成7年7月に発足して以来4年数ヶ月を経過しました。その間自治会より活動費を含めてご指導ご支援を賜りましたことを紙面をお借りして厚くお礼を申し上げます。

シルバー友の会はニュータウンに居住する60歳以上の方々をもって組織し、現在の会員数は94名です。目的は会員相互の親睦と地域社会の発展と老人福祉の増進を図ることであります。この目的達成のためにシルバー友の会では下記のような活動を行っています。

1. 健康増進および親睦を深めるための行事
2. 地域社会奉仕活動への積極的参加
3. 親睦研修旅行の実施
4. 白岡町老人クラブ連合会への参加協力
5. その他

であります。

昨年1年間の主な活動を省みますと、全体の行事としては恒例の春と秋年2回の日帰りバス旅行。毎年5月には女性部主催による雑巾縫いを行い昨年は274枚縫い社会福祉協議会（略称 社協）へ提出しました。白岡町老人クラブ連合会（略称 白老連）全体では4,487枚縫い上げ、社協を通じて白岡町の小・中学校へ寄贈しました。9月20日の『全国社会奉仕の日』では2集会所の玄関・トイレ・炊事場・会議室の清掃、生け垣の刈り込みを行いました。毎年、白岡高校とは合同の美化清掃を行い、また文化祭には絵画・短歌・版画・パッチワーク・生け花・水彩画等多数の作品を協賛出し、諸先生から『来年も出品をよろしく』というご挨拶がありました。年末10日には『高齢者に役立つ音楽療法』というテーマでピアニストとマリンバ奏者の2人の先生をお招きして講演と演奏をききました。出席者参加型の会合でとても好評でした。このほか白老連主催のバザーや歳末助け合い運動にも協力しております。

クラブ活動としては油絵、詩吟、カラオケ、将棋、園芸、ゴルフ、グランドゴルフ、健康体操、ウォーキング、ビデオカメラ研究（撮影と編集）など趣味の会を通じて、ふれあいの輪を深めております。

白岡町老人クラブ連合会は32クラブで会員数は約2,350名です。急激に進む少子高齢化社会の中で楽しく生きていくためには高齢者自身が主役の自覚をもち、お互いにもつてている知識、経験、知恵を出し合いながら地域社会のために貢献していきたいと思います。

趣味やボランティア活動を通じて仲間と交流し充電していきましょう。充電したら放電もしていくことが健康によいかと思います。

お問い合わせ先：追川武次郎 93-6037、平山光夫 93-4072、高瀬幸子 92-6210

高齢者の音楽療法

新白岡シルバー友の会では、昨年の暮12月10日に、若い2人の音楽家（ピアノ齊藤和佳子先生・マリンバ中村詩子先生）を招いて『健康促進に役立つ高齢者の音楽療法』の講演会を2丁目集会所において開催しました。参加人数は53名で、白岡町老人クラブ連合会会长の黒田藤吉さん、同女性部委員長の金原和嘉子さんの来場もありました。

皆さん、「音楽療法」ってご存知ですか？ アロマテラピーが〈香りの効果〉なら、さしつめ〈ハーモニーの効果〉なのでしょうか？

はじめは、むずかしい話になるのではないか、と心配しましたが……どっこい、講師のお嬢さんが参加者の出席を笑顔で取り始めると「ハイ！」っと、すっかり和やかな雰囲気に早変わりしてしまいました。

そのあとは、能動的音楽療法（皆さんが積極的に参加すること）で、ストレッチあり发声練習あり、身体をほぐしたり気分をやわらげたりで、何時の間にかこの集まりの中に溶け込んでいました。

ハンドベルで『荒城の月』の演奏に参加して、キーボードの伴奏で『冬景色』を歌い、『ふるさと』では♪♪うーきーぎーおーいしーかーのーやーまー♪♪ と、会場全体に響き渡っての大合唱…… 10才～20才も若返りました。

新白岡シルバー友の会より



最後は《受動的音楽療法》で、迫力あるマリンバの演奏（安倍圭子作曲 山をわたる風の詩）他を聞き、そしていよいよメインイベントは、追川シルバー友の会会長の尺八と若い2人の合奏で『荒城の月・たきび・紅葉』3曲が奏でられました。その、つやのある調べは余韻を残し、まさに（ハーモニーの効果）で終りました。

新白岡シルバー友の会
広報担当 石野尋雄

欅並木

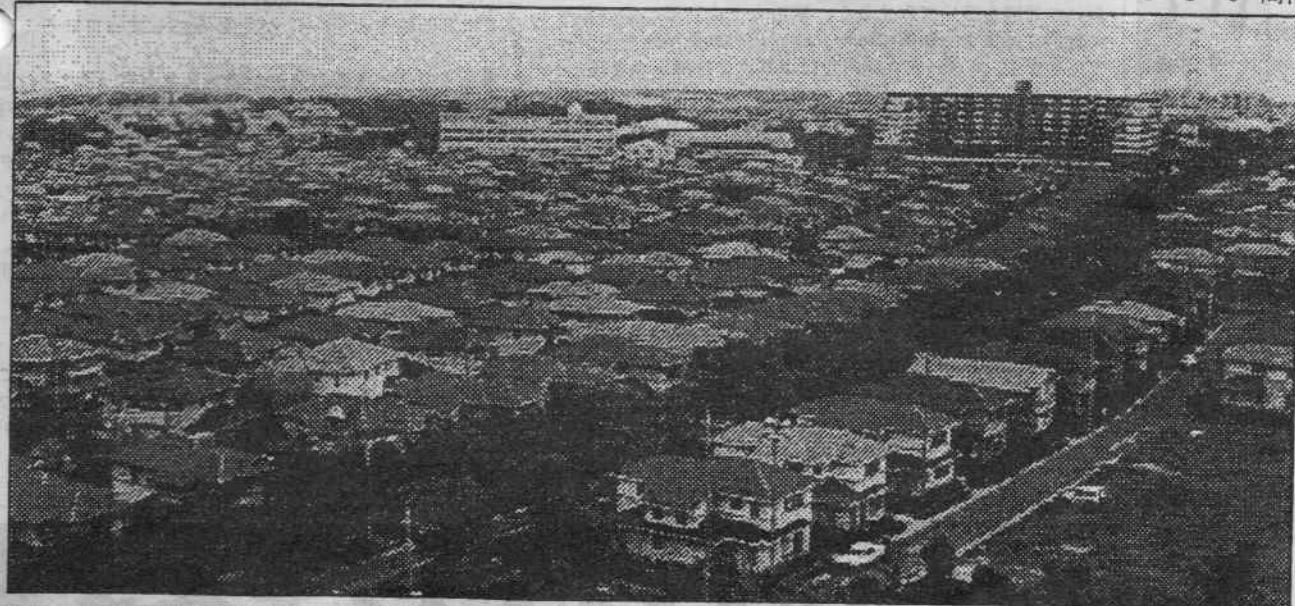
空に向かって手を突き上げるように枝を伸ばす欅。雄々しく爽やかな植木です。ニュータウンの中央通りには、約100本の欅が並木になって植え込まれ、春の若葉の時期には陽光が葉を透かし、夏にはアーチになって太陽を遮り、秋には紅葉し、四季を通じて緩やかにカーブしている道によく似合うこの町の顔です。

一方では、毛虫の巣窟になって歩道にボトボト落ちて歩行者を驚かせます。伸びた枝は沿道の家の屋根に引っ掛けたり、膨大な量の落葉は所からまわらず散乱して、下水や家の樋を詰まらせます。入居した9年前にはせいぜい直径10センチくらいだった幹も今は30センチを超す大木に育ち、思いきり伸びた根が地表に出てきて‘さつき’の植え込みを持ち上げ、さらに伸びて歩道をも持ち上げてあちこちに凸凹を作っています。この勢いで行くとあと何年かすると、地中の下水管も割ってしまいそうです。千葉のある団地では、20年を超えて育った歩道の欅並木を切り倒してしまったそうですね。

私達中央通り沿いに住んでいる住民は、昨年の暮に行政区長の岡田さんと吉原さんにお願いをして、町に欅の枝を刈り込んでもらいました。本当はもっと枝を短くして、根の成長を送らせるようにしたいと思っています。

素晴らしい街並みをつくっている欅並木も近くに住むとなかなか厄介なものです。

3-5-6 高薄



**出退勤途中で煙草の吸い殻のポイ捨てはやめましょ
う。**

平成12年度新役員候補選出 のお知らせ

平成9年度から自治会事務局を自主運営しており、役員・班長そして皆さんのご協力で円滑な運営が図られております。

平成12年度の新役員候補の選出時期が近づいてきましたので、ここにお知らせ致します。「自分たちのことは自分たちでやっていこう」との認識の上、自治会のさらなる成熟化に向けて円滑且つきめ細かい運営を行うため、各部「正・副」2名の構成で、原則初年度は「副」を担当し、次年度は「正」を担当していただくこととなっております。

3月4日に新班会が開かれ、第17条により班長会の推薦で役員候補者を選出致します。

自治会員の中から自薦・他薦の役員候補を募集致します。申し込み締切日は2月末日と致しますので事務局までよろしくお願ひ致します。尚それでも役員が不足する場合には、原則として新班長の皆さんの中から抽選により選出します。

またこれまで多くの女性の方に役員になって頂きました。本年もぜひ女性の方の参加をよろしくお願ひ致します。

なお、4月の総会で最終的に役員選出が承認されます。

点描

—ゴミ元年ある時—

年末のゴミ置き場は、さながらガレージセールのようだった。4月からのゴミ出しルールの変更を控えて、家の総点検に励んだ家庭が、今年は多かったのだろうか。

しかし、さっぱりと片づいた新年の各家庭の室内とひきかえに、暮の31日まで、収集に走り回っていた衛生組合のご苦労と、焼却場に運びこまれたゴミの量を想像すると、今年は私達のゴミ元年にしていかなくてはならないと反省する。

衝動買いの抑制、過大な包装の拒否、資源の再利用が呼びかけられている。また、古傘の始末には布と骨を分ける等のひと手間かけた分別も必要だ。分別の基本は主婦に限らず家族全員が理解しないくては効果が上がらない。

スタートに際しては、とまどう場面も多いと予想されるが、家族間や近隣のコミュニケーションを深めて、疑問に答え、よい工夫を交換したり広めたりしてほしい。同時にゴミ置き場の清掃や、収集する人の負担にならないような出し方に心を持っていこう。

日々の環境への配慮は、いずれ我が身に還元され、さらに次世代への何よりの贈り物になるはずだ。

☆ —— Written by FOREST

～～～編集後記～～～

ミレニアムを迎える記念にと思って、除夜の鐘をつきに行きました。紅白歌合戦に後ろ髪を引かれてながらも、三々五々、集まって来る人の列に並ぶと、少しづつ心地良い緊張感を覚え、力を込めてつきました。思っていたより大きな音だったので我ながらびっくり。おかげで今年も良いスタートが切れました。家内安全、平穡な一年を願うのみです。

＜高杉＞

西暦2000年も平穡に迎えることができ、暖かさに誘われて周辺を歩いてみました。駅西口では新築の家の多さに驚かされます。駅前ではマンションの鉄骨が建ち上がって来ます。ニュータウン内では山茶花や寒椿が咲き誇り、まちに彩りを添えています。寒椿のリンとした美しさに心が洗われる思いがします。花のように今年こそ明るい年にしたいものです。

＜野口＞

初めて歳末パトロールに参加、門灯の輝くニュータウンの街並みをパトロールしながら、停電にでもなったら大変と思っていた2000年問題も杞憂（？）に終わって、新年を迎えました。年賀状も『平成12年元旦』と『2000年元旦』が混ぜこぜですが、なんとなく後者の方に躍動感を感じます。駅前マンションの第一次申込みも好調のよう、この年末には駅前の様相がかなり変わりそうです。今一つ活気に乏しい所だけに期待しています。

ともあれこの1年、ニュータウンが、そしてそこに生活されている皆様の平穡無事を衷心より祈念いたします。

＜岡田＞

ニュータウン内の「さざんかの生垣」の花もきれいに咲いて、冬らしい日が多くなっています。

この冬、風邪などひかないよにして、2000年最初の年をスタートしたいものですネ！

＜小松崎＞

とうとう2000年になりました。昨年から騒がれていたY2K問題も大事ではなく、今まで通りの新年を過ごしていますが、振り返ってよくよく考えてみるととても重要なことに気が付きました。それは、コンピュータの手助け無しに私たちは生きていけなくなってしまっていることです。

電気・ガス・水道の供給が途絶えたとき、私たちはどのように暮らすのでしょうか？年末はどこの家庭でも対策を練った事と思いますが、我が家でもY2K問題について話し合いました。「電気がつかないと暗くてエレベーターに乗れないね」、「ご飯が炊けなかったら出前でもとるか」、「いまのうちにビデオの録画予約をせねば」等々……なんか違う…やはり日頃の準備、心がけは大切ですね。

＜新井＞

今年の正月は会社のY2K体制で休んだ気がしない…な~んていう人も多いことだと思います。私もその一人です。終ってみれば特に大きな問題も無く、対応に追われずに済んだということで良しとして、1年後の21世紀最初の正月はたっぷり休むとしましょう！

＜花田＞

全戸 門灯をつけましょう